



杉の子

令和3年8月31日(火)

見附市杉澤町 3561 番地

TEL0258-62-0314

[http:// www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mdaini/](http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mdaini/)

教育目標 「学びを高める子ども」

支えがあるからがんばれる -パラ水泳の二人三脚から- 校長 本多 真人

東京2020パラリンピック競技大会が始まりました。連日、アスリートたちの自己ベスト更新とメダル獲得に向けた熱い戦いが繰り広げられています。テレビで観戦をしていると、アスリートたちのがんばりや、今日までの並ならぬ努力のストーリーだけでなく、アスリートの心やパフォーマンスを懸命に支えるコーチやスタッフの方々の多種多様な働きにも心が動かされます。時には離れて、時には寄り添い、一緒にレースを行う姿もあります。競技後のインタビューでは、まず支援への感謝から話を始めるアスリートを何度も目にしました。安心・安全にいられることはもてる力を最大限に発揮することに直結しています。そして、それが信頼、心の絆を強くしていることがよく伝わってきます。

大会前、あるテレビ番組での競泳 木村 敬一選手とタッパー 寺西 真人さんの言葉が心に残りました。木村選手は、視覚障がいの中でも重いクラスに出場します。木村選手は全盲のため、単独での折り返しのターンやゴールのタッチはとても難しいそうです。「壁に激突するかもしれない」と不安が湧き起ってしまうと、思い切り泳ぐことはできなくなります。この不安を取り除き、選手が安全に安心してターンやゴールできるように手伝うのがタッパーの役割です。選手が折り返しやゴールに近づいた時、タッピング棒と呼ばれる道具を選手の体の一部に触れさせて、壁の位置を合図し知らせることをタッピングといいます。この合図を出す人をタッパーと呼んでいます。このタッパーは誰にでもすぐにはできません。選手個々の特徴をしっかり捉え、選手の安全を確保しつつ、気持ちよくターンやゴールをさせなければなりません。5cm程合図の場所



がずれてしまうと満足なターンができなくなるそうです。日頃から選手とタッパーが何度も繰り返し練習をして、タイミングを合わせ、信頼関係を築き上げることがとても大切なのです。選手とタッパーは二人三脚でトレーニングを積んで大会に臨んでいるのです。

木村選手は過去二回の大会で、銀メダル2個と銅メダル2個を獲得している実力者、日本のエースです。「東京大会では何としても金メダルを獲りたい。」と話しています。そして、寺西さんを信じて全力で泳ぎます。タッパーの寺西さんも「金メダルを何としても獲らせたい。金メダルだけが『君が代』を聞くことができるから。」と語ります。木村選手はメダルの重さは感じることもできて、メダルの色・輝きは分かりません。表彰台で国歌を聞くことで、木村選手はメダル獲得(目標達成)の事実を確かめ、そのよろこびを実感し、自身を心から褒めることができるのです。

「何としても聞かせたい」-ご自身の経験・知識・技能の全てを使い、全身全霊で木村選手を支える寺西さんの姿、言葉から、支えることの尊さ、支えられることのありがたさ、真心を込めて責任を果たす積み重ねが信頼や絆を深めることを再認識しました。

新型コロナウイルスへの感染拡大で心配な社会状況が続きます。その中であっても、子どもたちは元気に登校してくれます。これは保護者、地域の方々のおかげです。2学期の始まりの日、「元気で過ごせること、安全にいられることに感謝すること」「今までできるようになったことを自信にして、2学期の終わりになりたい自分と、そのためにがんばることをしっかり決めてスタートすること」を、子どもたちに話しました。「多くの支えがあるから、安心してがんばれる」ことを教えながら、たっぷり学ばせ、それぞれに充実した2学期をつくらせたいと思います。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



7月

8月

第二小点描アラカルト

7月27日 臨海教室

全校で長岡市寺泊へ出かけてきました。海水浴をする予定でしたが、台風接近の影響で風雨が強まる予報でしたので、雨天案で実施しました。大河津分水資料館、寺泊水族館を見学し、民宿で昼食をとりました。午後は寺泊の魚のアメヤ横町で魚を買って帰路につきました。海に入れなかったことを残念でしたが、子どもたちは終始ニコニコ顔-楽しい夏の一日になりました。



7月30日 みつば三校自然体験教室【5年】

見附第二小、田井小、上北谷小の5年生が大平森林公園に集まり、Eボート体験、ウォークラリー等を楽しみました。三校の子どもたちが混在するように班をつくり、体験活動に取り組みました。Eボート体験では息を合わせてオールを動かせるように掛け声が湖面に響き渡ります。ウォークラリーでは蝉声のシャワーの中、汗をかきながらポイントを探し歩きました。夏の陽ざしが眩しく暑い日でしたが、子どもたちは皆、きらきらした笑顔でした。活動と時間を重ねるにつれ、次第に打ち解け合い、最後は仲良しになれました。思い出に残る半日となりました。



8月26日 二学期開始



2学期が始まりました。残暑のため体育館の室温が朝から高温であったり、市内でも新型コロナウイルス感染症への感染が確認された事案が続いていたりすることから、子どもたちは教室の自席に座ってもらい、2学期はじめの校長講話は校内放送で行いました。感染予防対策を確実にしながらも、学びを止めることのないように教育活動を進めてまいります。



9月

主な行事予定

- 1 日(水) ICT サポーター来校
- 2 日(木) 委員会
- 3 日(金) 3・4年校外学習(栃尾・刈谷田川)
学習参観、5・6年 PTA 行事、学年懇談会
学校運営協議会
- 6 日(月) ALT 来校、新清掃班での清掃開始
- 7 日(火) 集金日、スクールカウンセラー来校
6年陸上現地練習(陸上競技場)
- 9 日(木) クラブ
- 10 日(金) 避難訓練
- 13 日(月) 月例計算テスト
- 15 日(水) ~~市小学校親善体育大会(6年)~~ 中止

- 16 日(木) 委員会、ICT サポーター来校
- 20 日(月) 敬老の日
- 21 日(火) 登校指導(~28日)
走り方講習(長距離走)
- 22 日(水) 杉の子ランド
- 23 日(木) 秋分の日
- 24 日(金) 独立 70 周年記念実行委員会
- 25 日(土) PTA リサイクル活動
市児童生徒夏休み作品展
(~26日・ネーブルみつけ)
- 27 日(月) ALT来校
- 28 日(火) 県小教研実践事例報告会
- 30 日(木) クラブ

※県特別警報発令のため